※令和４年度以降入学生用

学校番号	3015

令和４年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	探求「現代の国語」　（桐原書店）						
副教材等	新　常用漢字必携パーフェクトクリア　（尚文出版） リテラ　現代文１　（文英堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・私たちの生活に必要な知識や技能を定着させましょう。
・正しく文章を理解するために、語彙や文法の知識を覚えてください。
・現代における問題やテーマについて、述べられている文章の内容を正確に理解するとともに、それに対して自分たちが持っている知識や思考力を使い、解釈や解決方法などを発展させ、伝える力の涵養をめざしましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。

２　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能の定着をはかる。
・的確に文章の構成や内容を理解する。
・理解した内容を実生活の具体的なことへと還元する。
・言語・文化に対する関心を深め、言葉を尊重して、自己に向き合う態度を養成する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	「自然科学的」的な見方と「物語」的な見方について自身の体験と関連付けて考察する。 ［教材］ 河合隼雄「ふしぎと人生」	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。 b[話]：目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：本文中の難解な語句や表現について、辞書などを用いて調べている。 自身の体験から、これからどう生きていくかや、人間の未知に対する感覚や行動を自身の考えとして表現しようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート グループセッション	ノート 振り返りシート
	実用的な文章の基本的な読み方を習得する ［教材］ 実用的な文章3　出国手続きを考える	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文書の構成や厭離の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：教科書掲載のグラフについてその種類が用いられた意図や、ほかの種類に置き換えられた場合などを想定して考えを深めようとしている。	小テスト等 定期考査	ワークシート ノート	ノート 振り返りシート
	実用的な文章の基本的な読み方を習得し、自分はどの企業に就職したいと思ったか話し合う。 ［教材］ 実用的な文章4　求人票を読む	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[話]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予測して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：求人票のほか、就職活動をする際のさまざまな情報入手のしかたについて調べるなどして、教材の内容への関心を高めようとしている。	小テスト等 定期考査	発表 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	接続表現から文脈を捉え、論理の展開をつかむ。 ［教材］ 與那覇潤「グローバル化と『文脈』」	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している(1)オ b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：本文を踏まえて、一般化された問題から、他の分野へも広げて考えている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート 振り返りシート	ノート 評価シート
	指示表現が指す内容を明らかにして筆者の主張をつかむ。	a：主張と根拠など情報と情報との関係について理解している。	小テスト等		

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 内山節「ゆらぎ」	b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：本文を踏まえて、一般化された問題から、他の分野へも広げて考えようとしている。	定期考査	定期考査 ノート 振り返りシート	ノート 振り返りシート
	効果的な表現に込められた筆者の意図をつかむ。 ［教材］ 野家啓一「擬制から責任へ」	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使用している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している c：本文を踏まえて、作者の主張を自らに当てはめて考えようとしている。	小テスト等 定期考査	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	実用的な文章の基本的な読み方を習得しその文章が最も伝えたい内容を読み取る。 実用的な文章7「新聞記事からバリアフリーを考える」	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。 b[話]：集めた情報を資料にまとめ、聴衆に対して発表している。 c：バリアフリーをめぐる社会情勢や市民の意識の変容を調べるなどして、教材への関心を高めようとしている。	小テスト等 定期考査 ワークシート	ワークシート 発表	評価シート
	二項対立による比較に着目し、科学技術について自身の意見をまとめる。 ［教材］ 山崎正和「サイボーグとクローン人間」	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している(1)ウ実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：クローン人間とサイボーグに対する賛否を自分なりに考えようとしている。	小テスト等 定期考査 ノート	レポート 評価シート	レポート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間